

鉄道ピクトリアル

1970年 2月号 Vol. 20 No. 2

- 表紙 「営団千代田線開業」.....帝都高速度交通営団 提供
- カラー頁 「ガスター・ビン試験車」.....編集部撮影
- グラフ

営団千代田線開業	帝都高速度交通営団	11
大阪市地下鉄堺筋・中央線全通	大阪市交通局・小林庄三	12
山陽新幹線工事近況	国有鉄道・編集部	14
ガスター・ビン動車試運転	編集部	16
小田急1900系から5000系まで	生方良雄・山岸庸次郎	17
韓国国鉄の車両	大久保邦彦	18
<第14回鉄道写真コンクール入選作品>		
冬の川越線	久下 卓	43
スキー帰り・雪の朝	玉木正之・井川 豊	44
春浅き入間川	天野 洋一	45
しばれる日・雪の日	長谷川英紀・中島正樹	46
朝の重連	三坂 浩和	47
東海道・山陽線緩行電車	上野 結城	48
須磨路のクハ55(2頁大・解説78頁)	沢柳 健一	50
新潟運転所	瀬古 龍雄	52
西日本鉄道〔終〕	谷口良忠・小田部秀彦・奈良崎博保	54
(現)西武鉄道の電車〔2〕	中川浩一・清水正一・石田和明・西武鉄道	56
西武鉄道の電気・蓄電池機関車	吉川 文夫	58
トピックフォト		
(関東・中部・関西・各地だより)		83

■本文

今月の話題・踏切事故対策急務	編集部	3
山陽新幹線岡山・博多間ルート決まる	中川 章	4
列車指令の近代化について	馬場 醍一	8
泉北高速鉄道の建設工事概要	岡田 至弘	19
京王相模原線建設について	小野塚正彦	23
小田急5000形の生い立ち	生方 良雄	26
関西緩行電車の花形51系〔上〕	上野 結城	29
運転所を訪ねて〔9〕「新潟運転所」	瀬古 龍雄	32
大韓民国鉄道の現況〔終〕	大久保邦彦	35
書評⑩「なつかしの鉄道唱歌」	和久田康雄	42
西武鉄道の蒸気機関車	田中秀夫・中川浩一	59
西武鉄道の電気・蓄電池機関車	吉川 文夫	63
私鉄車両めぐり〔79〕「西日本鉄道」〔終〕	谷口 良忠	67
鉄道の話題		78
質問に答える		79
東南アジア鉄道視察団員募集		80
第15回鉄道写真コンクール作品募集		81
車両の動き		82
12月のメモ帳		91
読者短信		92
TTK だより・後部車から		95



踏切事故対策急務

12月9日、100人をこす死傷者を出した東武鉄道伊勢崎線における踏切事故に端を発して、45年のトップ課題として、鉄道踏切における事故の現状とその対策が強く浮彫りにされようとしている。

国鉄における踏切の事故は、昭和36年度の3,123件を最高として逐年減少をつけ42年度は2,000件の大台を下回ったが、事故の減少は42年度まで、43年度は逆に前年度を上回り、44年度も増加の傾向を示し、11月末においてすでに前年同期に対して82件(6.9%)増の1,274件の発生をみ、その原因は無謀通行のS字横断・警報無視・直前横断・しゃ断機突破・側面衝撃の件数は995件、全事故件数の78%を占め、この割合は逐年増加の傾向を示していることは注目される。

これらの踏切事故のうち、前年度8件の発生をみた重大事故は今年度ゼロとなった一方、準重大事故はすでに12件(同年6件)。しかもこのうち9件は3種踏切で発生、その原因はすべて自動車の警報無視による無謀運転である。

この踏切事故の対策として、国鉄の実施事項は①踏切通行者に対する事故防止意識の徹底②しゃ断機の設置③危険個所にある踏切の整備④警報時分差の短縮⑤1種手動踏切の自動化推進⑥整理統合による踏切の除却⑦踏切保安掛の資質の向上など、7項目があげられている。

当面の対策は、今年度の事故状況から、次のような踏切の対策の推進をはかることになった。

(1)ドライバー対策を中心とした強力なPR作戦の展開(2)立体交差化(3)1種自動踏切の全しゃ断化(4)3種踏切の1種自動化(5)4種踏切の3種化または1種自動化など。

[表紙]「営団千代田線開業」

帝都高速度交通営団提供
大手町駅の祝賀列車 '69.12.19
マミヤプレスG F3.5 絞り8 タイム1/100 エクタクローム

[カラー頁]「ガスター・ビン試験車」

編集部撮影
両エンドを改造した試験車
汽車会社東京製作所 '69.12.11
マミヤC220 絞り16 タイム 1/60 エクタクローム

TETSUDOTOSHO KANKOKAI
New Kokusai Bldg, Marunouchi
3-4-1, Chiyodaku, Tokyo/Japan